

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
チャイルドウィッシュみらい きそがわ		令和8年 2 月 3 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		定員に合わせて広くスペースを確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5		専門職員（保育士、強度行動障害支援者、作業療法士、児童指導員）を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		支援室やサンルームはバリアフリー化し、事務所が隣り合っている為すぐに情報伝達できるようになっています。ジョイントマットの色を分けて視覚的に支援しやすいようにしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		サービス提供前の環境整備、提供後の清掃を行っています。空間除菌としてZiacoを使用しています。また、学習室や支援室は視覚情報を減らす工夫として張り紙を最小限にしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		クールダウンや着替え、休息、個別面談用に相談室、学習室、サンルームが使えるようにしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		毎朝個別の目標を立てており、支援後には一日の振り返りを行っています。また、月に一回児発管との面談を行い、振り返りも都度行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		年一回12月に行っており、職員全体へ共有後に改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎日、毎週土曜日、毎月にミーティングを実施しており、管理者が面談も行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	実施していません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5		チャイルドグループの定期研修や一宮市の療育支援事業、自立支援協議会や子ども部会の研修に参加しています。また、研修報告にて報告もしています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		年一回3月にホームページやフムネットで公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		子ども面談やモニタリング等で話を行い、アセスメントした上で計画立案をしています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		子ども面談やモニタリング、指導員による行動観察や学校との情報共有等を踏まえた上で全員で検討会をしています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		ミーティングや紙面で計画の共有をすぐに行い、計画に合わせた支援実施をしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		強度行動障害等の知識を持ち、アセスメントを行い支援実施をしています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		ガイドラインの「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえ、具体的な目標と共に支援を実施しています。	令和6年4月より法改正にて支援がより細分化され5領域となり「移行支援」「地域支援・地域連携」の内容も強化しています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		日々の振り返りや朝礼を通して翌日や当日の活動プログラムを検討し、立案しています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		研修の中で新しい内容を取り入れたり、話し合いやイベントミーティングの中で工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		子どもの発達段階による課題に合わせての支援や子どもの状況を常に共有したうえで計画に沿って支援をしています。また、専門的知識を持って専門支援の実施をしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		毎日話し合いを支援前に行い、支援目標を立てています。また、役割分担や連携内容について話し合っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		送迎終了後のミーティング内で支援の内容共有や改善点、気付いたことについて話し合っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		支援後には毎日記録をとり、今後に繋がる支援をするための話し合いで検証・改善策を考えています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		モニタリング前には日々の支援での気づきの共有を行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5		イベントや毎月の支援の中で4つの基本活動である「自立支援と日常生活の充実、創作活動、地域交流の機会、余暇の提供」を組み合わせ支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		職員がプログラムを全て決めることがないよう工夫した支援を行い、子どもたちが自分で遊びやルールを決められるようにしています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		参加前に情報共有をし、児発管が参加をしています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		必要に応じて各機関と情報共有を行うなど連携が取れる体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		連携が迅速に取れるようにし、対応ができる体制を整えています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		同グループ内の児発や園、相談員と紙面や対面での情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		体制は整っていますが、今年度該当者はいませんでした。（該当者がいれば行います。）	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		月一回モニタリングをお渡しして情報共有や相談をしています。また、助言をいただいたり研修に出席しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		イベントを通して機会づくりを行っています。	今後実施回数の増加を目指します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5		放デイ連絡会等の研修に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎時やお茶会の実施、連絡帳やおたよりで発達の段階や課題について共通理解を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		毎月お茶会を行っておりその中で土台型療育についてのお話や子育て相談を行っています。	毎日が参観日なのでお気軽に見えていただけるよう周知を強化していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に説明を行っています。また、必要に応じて適宜ご説明します。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		ご契約時やモニタリング、子ども面談や日々の申し送りの中で子どもやご家族それぞれの意向の確認を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		計画書を示しながら、ご説明をし同意を得ています。原案の確認をしていただいた後に本案作成をしています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		送迎時やお茶会、事業所、家庭訪問などで面談や相談支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		月一回お茶会を開催しています。（長期休みを除く）同じ学年や学校の保護者様同士がお話できる機会をお作りしています。きょうだい交流は長期休み時にイベントとして行っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		ご要望に対するの対応・相談は迅速に行っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		instagramやおたより等で定期的に発信をしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		外部への情報の持ち出しをしないことやおたより、instagramで顔や名前が出ないように工夫をしています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		分かりやすい言葉で伝えたり視覚で表す等の配慮をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5		地域の店に買い物体験に行き、交流を図ったり、また、避難訓練の日時を地域に公開しています。	参加は今のところないため、引き続き周知していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		毎月ミーティングで内容確認し、勉強会をしており、おたよりでも掲載しています。また、定期的に訓練を実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		BCP研修の実施と地震・水害・火災・防犯の避難訓練の実施を行っています。また、緊急時に保護者様に送付する緊急時メールのテストメールも避難訓練実施時に送付しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		ご契約時やアセスメント時に薬情等を確認しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		医師の指示書はありませんが、アレルギー表を作成して対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を作成し、安全配慮研修も実施しており、安全管理を行った上で支援しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		送迎時対応（危険行為、夏期）や外出時対応（交通ルール、靴、持ち物等）について説明をしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		共有はすぐに行い、話し合いを行って再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修に参加し、内容共有や事例検討を行っています。また、グループ内で委員会も設置しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		身体拘束を必要としている児童はいませんが、必要とする児童の保護者様にはご契約時やアセスメント時に説明し、記載を行います。	

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルウィッシュみらい きそがわ

公表日 令和8年2月3日

利用児童数 令和7年12月20日 27名

回収数 26/27

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	1		1	・今のスペースでいろいろ工夫して頂き くださり、たくさん活動させて頂いてい ますがもう少し広いといいのかなと思い ました。	・基準に対して倍以上のスペースとなっ ております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1				・利用人数に対して、基準通りの児童発 達支援管理責任者、保育士、作業療法士 を配置しています。また、フロアに職員 紹介カードが掲示してあります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26					・バリアフリーとなっています。 ・スケジュールをわかりやすく絵カード にしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26					・支援前には遊具の確認を行い、支援中 や支援後に消毒の実施や換気を随時行っ ています。またZiaco（24時間空間除 菌）の散布も行っています。都度内装材 の補修を見直しています。
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	26				・とても理解してくださっていてありが たいです。 ・兄弟でお世話になっていますがそれぞ れの個に合わせて対応していただけるの でありがたいです。 ・子どもの特性を十分に理解して接して いただけています。 ・いつも子どもに寄り添った支援に感謝 しています。	・お子様自身の考えやニーズに適應する ために子ども面談等を行っています。お 子様自身のニーズに合わせた支援をでき るように今後もしていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	26					・支援プログラムに合わせた支援提供を 今後も行っていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	26				・子どものことを十分理解してくださ り、安心して計画作成をお任せできま す。	・今後もお子様と保護者様のニーズに耳 を傾け、また日々の支援から課題を見出 したうえで計画作成をしていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	25			1	・今の本人への課題を分かりやすく見出 して計画していただけるのでありがたい です。 ・すばらしい支援計画で、私たちの悩み を解決できるように支援に反映させても らっています。	・5領域を踏まえたうえでアセスメント の情報をもとに具体的な支援内容を設定 しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26					・支援前に日々行っている支援目標の設 定は計画に基づいて行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	24			2	・その子その子に合わせているのだから 固定化していても良いと思う。 ・長期休みのたびにたくさんのイベント を考えてくださり感謝しています。	・土台型療育（こころとからだと脳）の 考え方を基礎にし、お子様自身が楽し みながら発達できるよう話し合っ て工夫しています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	16	5		5	・時々交流があり、楽しそうです。 ・普段と違った環境はいい刺激になるよ うで子ども喜んで報告してくれます。 ・公園やお祭りへの参加などとても楽し みにしています。	・地域の公園や児童館へ行き、地域の他 のお子様と活動、交流する機会をイベ ント時に設けています。また、同グルー プ内の事業所と交流の機会に相互に関わ って活動できるようにしています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	26				・分かりやすく説明してくださいます。	・契約時や必要時にご説明させていただ いております。ご不明点がございま したらお問い合わせください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	26				・いつもていねいにしていただきます。	・支援内容について計画を示しながらご 説明させていただいております。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	1			・お茶会でのお勉強の時間もとても勉強になります。	・月に一回のお茶会で研修内容の情報提供や保護者様同士の交流が持てる機会づくりを行っています。また、おたより等を通して家族支援を行ったり、同グループ間でお茶会を実施して相談ができる機会づくりを行っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	26				・直接話したり、連絡帳に記入したりしてすぐ状況を把握して頂いていると思います。	・今後も送迎時やモニタリング等でお伝えさせていただきます。また、ご家庭や学校でのお子様の様子についても教えていただいています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1			・困った時に色んな助言をくださり、心強いです。	・モニタリングや日々の送迎時、都度電話連絡をいただいた際にお話をさせていただいております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26				・すぐできています。	・今後もお子様や保護者様に共感的で寄り添った支援をさせていただきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	2		2	・毎月丁寧なお茶会があり、参加できた日は気分も明るくなります。 ・仕事でなかなか行けませんが交流会楽しそうです。 ・お茶会ではいつも考えられたプログラムで勉強もあり、おしゃべりもあり、楽しく勉強にもなりためになる時間を過ごせます。 ・交流会とか苦手なため参加しないので分からない。 ・参加できない時もありますが満足しています。 ・なかなかその日に参加できないですが… ・家族会はありますが、きょうだい向けはないかと思っています。	・月に一回のお茶会や同グループ内の事業所交流お茶会を通して保護者様同士の交流ができる機会を設けさせていただいております。また、きょうだい向けの交流として長期休みにイベントとして実施しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25			1	・こちらからの相談に対していつも丁寧に返答していただきます。	・相談に対してすぐに対応ができるようにしております。また、相談内容についても迅速に共有、検討に努めています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26				・送っていただいた際に一日の様子を細かに共有して頂き、安心です。	・日々の申し送りや電話での情報伝達のほかに連絡帳を用いて意思の疎通や情報伝達を行っています。また、お子様に関しては日々の支援の中で意思の疎通のしやすい関係づくりを行ったり、状況に応じて絵カードなど視覚的な支援を行って意思疎通ができるようにさせていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	2			・毎月のおたより、SNSを見るのを楽しみにしております。 ・みらいだよりで、どんなことをやっているか詳しく知ることができるのでありがたいです。 ・おてがみやインスタの発信を子どもと一緒に楽しんでみえています。 ・SNSに興味がないから見ない。	・おたよりやInstagram上で情報発信をさせていただいております。自己評価や事業所評価は書面でお渡しするとともに、本部のホームページやワムネットにも掲載させていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25			1	・信用問題に関わる為しっかり管理してもらわないと困る。	・書類や言動にも注意するなど日ごろから職員間で確認を行っています。また保護者様にお渡しする書類はカラーファイルに入れる等配慮しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26				・訓練の様子もインスタで見えています。	・契約時にご説明させていただいております。ご不明な点がございましたらお問い合わせください。それぞれマニュアルがあり、研修や訓練を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26				・ただ、訓練日に利用日でないことが多い印象です。(違っていたらすみません。)	・地震、水害、火災、防犯、災害の訓練を行い、終了後には保護者様に一斉メールを送らせていただいております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26					・契約時にご説明させていただいております。今後も安全の確保ができるよう職員で検討、訓練をしていきます。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26					・事故発生時には迅速な対応を心掛け、ご連絡やご説明をさせていただいております。

満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	26			<ul style="list-style-type: none"> ・とても安心しています。 ・みらいの先生にならなんでも話せるようです。 ・家とは違う安心できる場所です。 ・いつも「どの先生も大好き！」といっているので毎回楽しんでいるのだとわかります。とても安心して過ごしているのだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。今後もお子様自身が安心感を持てる環境づくりとして共感的な支援内容の実施を行っていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26			<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみにしていてこちらも安心感があります。 ・今日は利用日だよ！と伝えると「ヨッシャー」と喜んでいきます。 ・火曜日は本人の同級生が多く通所しているので、とても行きたがっていました。 ・いつも楽しみにしています。 ・とても楽しみに通わせて頂いています。 ・イベントをととても楽しみにしています。 ・長く通所していますが「行きたくない」と言ったことが一回もなく楽しみにしているようです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。今後も楽しんで通所していただけるような支援や活動プログラムの設定をしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	1		<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。 ・困った際など即対応していただけるスピード感到感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。 ・いつも子ども、親共にとても助けられています。いつもありがとうございます。 ・大変満足しています。・大満足です。 ・いつも大変心強く感じています。ありがとうございます。 ・いつも丁寧に一日のことを伝えてくださったり、子どもからも良くしてもらっていることを聞いているので満足しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。今後もお子様や保護者様に寄り添った支援を行い、質の向上を目指していきます。アンケートのご協力ありがとうございました。